

## 第9回 議会報告会会議録（要約）

平成28年2月6日（土）午後7時開会  
沢部コミュニティセンター

### ◎ 開会のあいさつ・・・司会（小紫議員）

#### ・・・《第1部 議会報告》・・・

◎12月定例会報告

◎各委員会報告

#### ・・・質疑応答・・・

- 【問】平成19年度にコミュニティ交通サービス導入に関する提言書が出ているがこの扱いは。
- 【答】今回新たなアンケートを実施しているが、これも踏まえて公共交通会議にて今後の方針が出されると思う。
- 【問】市内の移動は同一料金が望ましいとあるが、変わってきているのでは。
- 【答】こういう意見があるということを表したものであってこれが決定でもない。3月末に市より答えが出てきて議会としても十分に協議をしていく。
- 【問】養父市に公共交通の視察に行かれたが、当市は人口が減っているし、どうせなら成功している近隣市の小野市で充分だったのでは。
- 【答】色々調査をして、人口減少が著しいところからあえて養父市と亀岡市を選んだ。小野市に関しては、いい評価もあるが市民にとって不満な点もあると聞いている。また、養父市は、小学校と中学校の統合をしてスクールバスを走らせていることもあり視察地に適当だと考えた。
- 【問】NHKによると、小学校をなくせばその地域の子供は半減するというデータがあるのに、福田小学校をなくそうとしているのはいかがなものか。
- 【答】福田小学校区の皆さんもこれに関して議論されており、地区の皆さん全てが反対というわけではない。あのデータは、なくすまでの人口減少も同じだった。言い換えれば学校があつたら人口減少が止まっていたかという問題である。当地においても学校を残せば地域が活性化するのか、そういう問題ではないと思う。ご理解をいただきたい。
- 【問】住民アンケートで福田小学校存続希望が7割いたと思うが。
- 【答】確かにアンケートの結果ではそうであったが、以降議論があり福田地区の協議会を通して了解をいただき前に進めていくことを聞いている。

．．．．《第2部 意見交換》．．．．

○【問】 地域の7割が希望している公共交通より、48軒の内3割しか要望していなかった小元団地の建て替えが優先されているのは。

●【答】 小元団地の住民は、今の状態でいいとは言っていない。市の方も何度も改築の事は説明会で言っている。また、すでに入居や退居の手はずもととのっている。

◇要望 福田地区は市街化区域ではなく調整区域で、住もうと思っても簡単に土地が手に入らない。だんだんと過疎化が進んでいくので簡単に人が住める状況を作っていくように議会としても努力してほしい。大門橋の架け替えにしても違う場所にとの小野市の希望もあるが、もしそうなったら大門も僻地になり消滅してしまうかもしれないのであわせてこの事にもお願いしたい。

●【答】 調整区域と市街化区域の枠組みを変えるのは難しいが、福田では特別指定区域制度を利用して建物の規制緩和を市としても進めていく方向である。また、雇用促進住宅は平成33年までに国では全部廃止することになっているが、沢部に関しては民間に売却することになっている。

◇意見 地元としても沢部団地の事は総会でも意見を聞いた。当地は調整区域になっているので、少子高齢化対策として特別指定区域の申請に取り組みたいと思っている。ただ、外部から入ってきた人が自治会の活動にスムーズに参加してくれるかどうかの心配がある。

○【問】 (議員より)皆様にとって加東市民病院はどういう位置づけなのか聞きたい。

◇意見 眼科にかかっているがなかなかいい。予約時間通りに診てもらえる。ただ、患者が少ないのは宣伝(アピール)が足りないかと思う。眼科があるのを知らない人がまだいると思うのでもう少しアピールしたほうがいいと思う。

◇意見 (議員より)私は逆にあえて一議員として一市民として、加東市民病院に行かねばならないと思う。悪い風評が経営のキーポイントになる。市民皆で支えていくことが大事だと思う。

◇意見 私も胆石の手術を受けたが、適切に処理していただいた。看護師の評判はいい。

◎ 閉会のあいさつ．．．司会 (小紫議員)

午後8時10分終了